

【自閉症スペクトラム】
対人関係やコミュニケーションを苦手とし、興味や活動のパターン化が見られる特徴をもつ障がい者の総称。



コードから秀明くん・純子さんの作品が掲載されているインスタグラムをご覧ください。純子さん

今月のFujimist

荻原 秀明^{ひであき}くん・純子^{じゆんこ}さん(芸術家)

☎ 秘書広報課 ☎241

言葉の発達が遅く、おしゃべりを始めたのは4歳を過ぎてからだった秀明くん。自閉症スペクトラムの診断を受けたとき、「この子は一生しゃべれないのかもしれない」という不安が母・純子さんの頭をよぎった。ただ、秀明くんには1歳のころから唯一発せる言葉があった。それが赤・青・黄色などの「色」。「例えば、カラフルなブロックおもちゃも見事なグラデーションに並べてみせていました」と回想した純子さん。画家である純子さんから見ても、秀明くんの色彩感覚は並外れたものがあったという。

「人生がより豊かなものになるように」と絵の具とクレヨンを与えられて始めた創作活動。自らを表現できる手段を手に入れた秀明くんは、好きなものなら何でも楽しく描き、色鮮やかな絵画に仕上げていった。その作品の評価は

高く、昨年10月には第11回中村キース・ヘリング美術館国際児童絵画コンクールで、世界各国から応募のあった1,320点の中でシミック賞(コンクールの共催企業の名称)を受賞した。

創作活動を始めてから秀明くんの世界はみるみる広がっていった。友だちが増えていくとともに描く対象も広がり、話す言葉も信じられないほど増えていった。今ではすれ違う人一人ひとりに笑顔で手を振るほど。純子さんは「息子は言葉は少ないけど、よく笑ういたずら好きの普通の子ども。『生まれてきてよかった』と思えるほどに、好きなことを全力で追及して行ってほしいです」と語った。取材中、公園を元気に駆け回る秀明くんの姿は、まるで生きるよこびをその小さな体でめいっぱい表現しているようだった。

6・7月の土曜開庁と業務時間延長

取扱い業務など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

市役所本庁舎 ☎049-251-2711

【土曜開庁】
6月6日(土)・7月4日(土)午前8時30分～午後0時30分

【業務時間延長】
毎週木曜(祝日を除く)午後7時まで

【開庁課】
市民課・保険年金課・税務課・収税課・子育て支援課・保育課

西出張所(鶴瀬駅西口サンライトマンション1階) ☎049-252-2331

【業務時間延長】
6月25日(木)・7月30日(木)午後8時まで

市ホームページなど

市ホームページ
<https://www.city.fujimi.saitama.jp/>

携帯版ホームページ
<https://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile>

富士見市PRサイト
『キラリとかがやくまち 富士見市』

子育て応援サイト
『すくすく子育て FUJIMI』

人口と世帯数(5月1日現在)

人口…112,068人 (前月比 +132人)
男 55,320人 (前月比 +47人)
女 56,748人 (前月比 +85人)
世帯数… 52,731世帯 (前月比 +238世帯)

【市公式 twitter】
https://twitter.com/fujimi_city

【市公式 facebook】
<https://www.facebook.com/fujimikouhou>

【市公式LINE】無料SNSアプリ「LINE」で「@fujimi_city」と検索

【マチイロ】スマートフォンでも広報『富士見』をご覧ください。
マチイロ 富士見市 検索

【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報をご覧ください。

【ココシル☆ふじみ】市の観光情報アプリ。「ココシル」で検索